

余分なコレステロールを分解・排泄して コレステロール値を改善！



崩れてしまった善玉コレステロール（HDL）と悪玉コレステロール（LDL）のバランスを整えるのに、高麗人参が役立つことが試験で明らかになっています。

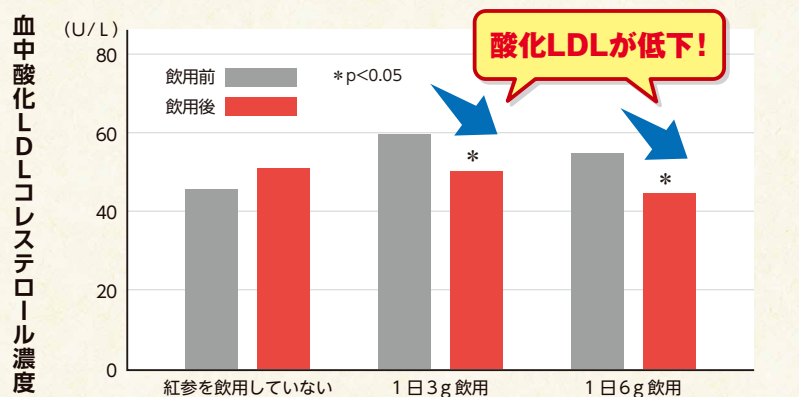
高麗人参には余分なLDLコレステロールを分解・排泄して減らす作用があるだけでなく、肝臓に働きかけて善玉コレステロール（HDL）を増やす作用もあります。また、抗酸化作用によって、LDLコレステロールの酸化を抑えて動脈硬化のリスクも軽減すると考えられます。

さらに、コレステロール値が下がることは、生活習慣病をもたらすメタボリックシンドロームへの対策にもなるのです。

試験データ

コレステロールの酸化を抑制！

20～65歳の健康な男女を「紅参を飲まない」「1日に紅参を3g飲用」「1日に紅参を6g飲用」の3グループ（19名ずつ）に分け、飲用期間（8週間）の前と後で血中酸化LDLコレステロール濃度を比較しました。紅参を飲まなかったグループは有意な差はありませんでしたが、飲んだグループは有意に減少しました。この結果から、高麗人参の成分が、LDLコレステロールの酸化を抑制したと考えられます。

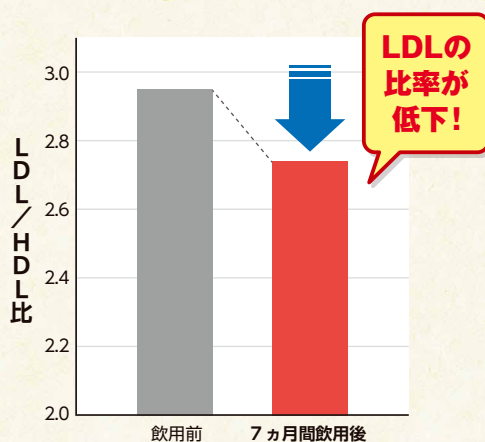


※Kim JY, et al., Nutrition Journal 11:47 (2012)

試験データ

LDLコレステロールが改善！

HDLコレステロールに対するLDLコレステロールの比率が高いほど、心筋梗塞が進行しやすいといわれています。その比率が2.0以上の要注意者12名に高麗人参組成物（紅参粉末+紅参エキス粉末を1日900mg/日）を7ヵ月間飲ませたところ、比率が低下する傾向が見られました。これは、高麗人参組成物を飲むことでLDLが減り、HDLが増加したことによると考えられます。



※金氏高麗人参（株）品質保証・研究開発室 ヒト試験